

ウェルフェア

おおわに

 No. 156



みんなで築く
あんしん
おおわに

「花いっぱい作戦！」～世代間交流事業～

目次

表紙	「花いっぱい作戦！」	P.8	おらほの活動
P.1	就任あいさつ 理事・監事・評議員名簿	P.9	第34回ふれあい広場のご案内 シルバー人材センター会員募集
P.2	平成30年度 事業報告①	P.10	善意の寄付 プルタブ寄贈 お知らせ(金婚式のお申し込みについて)
P.3	平成30年度 事業報告②		行事・会議予定
P.4	平成30年度 収支決算報告	P.11	大鰐町社会福祉協議会 会員加入(会費納入)のお願い
P.5	平成31年度 事業計画		投稿歓迎 編集後記
P.6	平成31年度 収支予算額		
P.7	福祉懇談会「ほっとカフェ」開催報告		

就任あいさつ

共生社会の確立を目指して



社会福祉法人大鰐町社会福祉協議会

会長 山田 金治

6月24日(月)開催の平成31年度評議員会理事会で本会の会長という大役を仰せつかることとなりました。超高齢社会や人口減少の時代を迎えて本会の地域に果たす役割はますます重要性を増すものと期待されているところです。

様々な社会的問題が顕在化する中、大鰐町協会は、『みんなで築くあんしんおおわに』をスローガンに日々住民とともにありたいと考えております。本会の実施する事業は子どもから老人まで身近な生活問題や高齢化・近年の生活支援及び生活困窮の問題など町や地域、福祉関係機関と連携・協働しつつ、より良い方向を探り実施してまいりたいと考えております。

今年も地域福祉の向上のため、町民の皆さまをはじめ、町内外の企業、商店及び団体の皆さまのご協力を賜り、皆様の信頼をさらに得られる社協を目指し、一層努力する所存です。終わりに、本会の事業は、地域の皆様とともに共生社会を築くこととしておりますが、皆様の会費を有効に使うことにより成り立つものです。どうか、今年もご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

理事・監事・評議員名簿 (五十音順)

【会長】

山田 金治

【副会長】

下山 泰弥 富山 才一

【常務理事】

山中 一誠

【理事】

小田桐 磨子 種市 俊一
木田 順子 山口 テツ
工藤 幸子 山田 司一
高橋 藤人 山本 孝一

【監事】

熊井 良一 原 子資 茂

【評議員】

油川 順逸 佐々木 修聖
原 子学 石塚 ミツエ
澁谷 茂 前田 一裕
長内 幸子 白石 安英
松岡 光雄 長利 清文
須藤 勇 水木 孝順
工藤 恵利子 田澤 裕
山内 直治 栗林 昌輝
成田 善彦 山口 裕子
幸山 忠勝 二川原 一悦
渡辺 睦夫 小坂 秀悦
畑 中 勝子

平成30年度 事業報告 ①

※主な事業を掲載

☆福祉懇談会「ほっとカフェ」

(社協会費・共同募金配分金など活用事業)

島田地区をはじめ13地区の集会所や公民館へ出向き、コーヒーを飲みながら、町民の皆様から地域のことについてご意見を頂く場として開催しました。

ミニサロンも併催し、ニュースポーツの室内ペタンクやスカットボールなども行い、楽しむことが出来ました。



☆ふれあい広場 (共同募金配分金事業)

障害のある方、高齢者、子どもたちなど全ての地域住民が集い、交流による「ふれあい」によって、誰もが理解と協力し合うことの出来る明るく住みよいまちづくりのきっかけを目的として開催されました。

平成30年8月21日 参加人数 約210名

☆小学生のボランティアスクール(共同募金配分金事業)

ボランティア推進校である大鰐小学校6年生児童を対象に、高齢者疑似体験セットによる体験を通して高齢者福祉に関する理解・関心を深めました。

平成30年10月12日(金)

講師：青森県介護実習・普及センター

山田 真智子 氏



☆一人暮らし高齢者等除雪ボランティア事業

(ボランティア連絡協議会との共催)

ボランティア推進校である大鰐中学校の生徒が中心に、一人暮らし高齢者宅の除雪ボランティアを行いました。

1月～2月に4回開催 延べ28人のボランティアが参加。

☆緊急通報装置設置事業(福祉安心電話)

在宅で生活している一人暮らし高齢者などを対象に、「福祉安心電話」を設置し、24時間体制の見守り活動を実施しています。

平成30年度は3台設置し、合計で18台の設置となりました。

協力員は50名が見守り活動をしています。



平成30年度 事業報告 ②

※主な事業を掲載

☆大鰐町中央児童館

大鰐町中央児童館は乳幼児から高校生まで自由に来館し遊べる施設です。放課後児童クラブ(学童保育)も実施しております。平成30年度もお茶会や児童館まつり、クリスマスお楽しみ会などを実施し子どもたちが楽しく遊べる居場所になっています。

小学生低学年3,900名弱、一般利用1,887名、全体で8,678名の利用者がいました。



☆出張ふれあい児童館 (大鰐町中央児童館)

児童館の平成30年度新事業として、各地区の集会所等に出向き、子どもと大人が交流することで世代を越えた地域のつながりづくりを実施しました。

平成30年度は居士・折紙地区、八幡館・鯖石地区、九十九森地区で開催しました。

☆生きがい活動「元気だよ！全員集合」

(大鰐町老人福祉センター)

高齢者の趣味などによる生きがい活動や健康的な活動による仲間づくりの機会を提供する為に冬期間開催しました。

開催内容はミニカラオケ大会、手踊り・着付け講習会など7回開催し延べ187名の参加者がありました。



(全4回開催)

☆高齢者活躍人材育成事業技能講習

(大鰐町シルバー人材センター)

高齢者・障がい者施設が多い大鰐地域のニーズに応えるために、原則60歳以上でシルバー人材センター入会希望者を対象に実施しました。

平成30年9月19日～21日の3日間で、8名が受講しました。

平成30年度もたくさんの地域の皆様のご協力で多数の事業を実施することが出来ました。今年8月で残念ながら介護部署は廃止となりますが、これからも地域のお役にたてるように努力してまいります。

今後ともご協力よろしくお願いいたします。

平成30年度 収支決算報告

資金収支計算書

(自)平成30年4月1日 (至)平成31年3月31日 (単位:円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
会費収入	2,606,000	人件費支出	53,799,017
寄附金収入	303,097	事業費支出	36,314,466
経常経費補助金収入	22,343,304	事務費支出	3,511,433
受託金収入	28,862,906	共同募金配分金事業費支出	1,026,000
貸付事業収入	185,000	助成金支出	1,391,000
介護保険事業収入	22,784,070	負担金支出	252,900
受託事業収入	17,196,594	その他の支出	149,635
障害福祉サービス等事業収入	1,011,840	固定資産取得支出	3,193,688
運営費収入	255,360	その他の施設整備等による支出	243,388
共同募金配分金収入	1,026,000	基金積立資産支出	3,282
受取利息配当金収入	3,807	積立資産支出	568,040
その他の収入	94,290	その他の活動による支出	2,000,320
施設整備等寄付金収入	2,140,000		
その他の施設整備等による収入	1,053,688		
積立資産取崩収入	1,720,588		
収入合計①	101,586,544	支出合計②	102,453,169
当期資金収支差額		△ 866,625	①-②=③
前期末支払資金残高		21,393,418	④
当期支払資金残高		20,526,793	③+④

貸借対照表

平成31年3月31日現在 (単位:円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産	26,856,500	流動負債	6,329,707
現金預金	22,992,421	事業未払金	5,239,658
事業未収金	3,364,268	預り金	368,849
未収金	482,661	職員預り金	711,700
前払金	17,150	前受金	9,500
固定資産	64,605,078	固定負債	24,134,996
基本財産	2,903,777	退職給付引当金	23,324,696
建物	1,903,777	長期未払金	810,300
定期預金	1,000,000	負債の部合計	30,464,703
その他の固定資産	61,701,301	純資産の部	
建物	3	基本金	1,000,000
建物付属設備	187,896	国庫補助金等特別積立金	1,351,875
構築物	135,440	その他の積立金	32,828,831
車輛運搬具	4,641,894	福祉基金積立金	32,828,831
器具及び備品	23,233	次期繰越活動収支差額	25,816,169
ソフトウェア	179,834	(うち当期活動増減差額)	△ 298,184
長期貸付金	815,464		
退職手当積立基金預け金	22,888,706	純資産の部合計	60,996,875
福祉基金積立預金	32,828,831	負債及び純資産の部合計	91,461,578
資産の部合計	91,461,578		

事業活動計算書

(自)平成30年4月1日 (至)平成31年3月31日 (単位:円)

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
会費収益	2,606,000	人件費	52,228,064
寄附金収益	303,097	事業費	36,314,466
経常経費補助金収益	22,343,304	事務費	3,511,433
受託金収益	28,862,906	共同募金配分金事業費	1,026,000
介護保険事業収益	22,784,070	助成金費用	1,391,000
受託事業収益	17,196,594	負担金費用	252,900
障害福祉サービス等事業収益	1,011,840	基金組入額	3,282
運営費収益	255,360	減価償却費	1,493,263
共同募金配分金収益	1,026,000	国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 417,500
その他の収益	94,290	徴収不能額	0
受取利息配当金収益	3,807	その他の費用	149,635
その他のサービス活動外収益	149,635	その他のサービス活動外費用	3,122,540
施設整備等寄付金収益	2,140,000	固定資産売却損・処分損	4
収入合計①	98,776,903	支出合計②	99,075,087
当期活動増減差額		△ 298,184	①-②=③
前期繰越活動増減差額		26,114,353	④
当期末繰越活動増減差額		25,816,169	③+④
次期繰越活動増減差額		25,816,169	

事業別支出内訳 (主な事業抜粋)

(単位:円)

事業名	支出金額
法人運営事業	21,257,586
福祉団体助成金事業	1,256,184
福祉安心電話事業	337,770
福祉バス事業	674,028
長寿福祉祭事業	1,471,593
生活支援体制整備事業	3,664,418
訪問介護介護保険事業	11,184,572
居宅介護支援事業	13,687,669
障害福祉サービス事業	444,497
老人福祉センター事業	12,070,001
放課後児童事業	2,243,255
児童館事業	10,168,892
シルバー人材センター事業	21,461,615
その他 15 事業	2,531,089
合計	102,453,169

資金の動きを表す …………… 資金収支計算書
 事業全体の1年間の損益を表す …… 事業活動計算書
 3月31日時点の財政状況を表す …… 貸借対照表

平成31年度 事業計画

基本理念

みんなで築く **あんしん** おおわに
地域が支え合い だれもが安心して暮らせる町づくり をめざして

重点項目

法人経営の組織強化、地域支え合い体制の構築、ボランティア活動の推進のほか指定管理者制度・受託事業の効果的運営などを重点項目として事業を推進します。

【事業推進計画】(主なものを抜粋)

1 地域支え合い体制の構築

(1) 福祉懇談会「ほっとカフェ」の開催 (事業費 60千円)

本会の基本理念実現に向けて、地域住民が集い、地域とのつながりを深める機会をつくりまします。(詳細は7ページに掲載)

(2) ほのぼのコミュニティ21推進事業の推進 (事業費 296千円)

一人暮らし高齢者等が地域で孤立しないように、各地区にほのぼの交流協力員を配置し、見守りをしています。

(3) 生活支援体制整備事業の推進 (事業費 4,312千円)

高齢者がいつまでも安心して地域で生活が出来るように、地域資源および地域ニーズの把握に努め、関係機関や地域団体との情報共有や連携に係る調整を図ります。

2 福祉教育・ボランティア活動の推進

福祉教育の推進を通して、児童生徒が社会福祉、ボランティアに対する関心や理解を深めます。

3 低所得者・障がい者等の自立支援 たすけあい資金等の貸付や生活困窮者自立支援制度等の活用等 生活困窮者自立支援制度・フードバンクの活用

生活に関する困りごとについて総合的に支援するための制度です。フードバンクは、一時的に経済的困窮状態の方に対し、食品を無償提供することで支援をします。

4 総合相談・援助体制の確立

心配ごと相談所の開設 (事業費 199千円)

生活上の不安や悩みを解決するための無料相談窓口を開設します。

- ・一般相談(対応者:民生委員や行政職員経験者) 開設日…原則毎月1回ですが、希望があれば適宜対応します。
- ・広域法律相談(対応者:弁護士) 開設日…令和元年11月22日(金) 予約制となります。

5 福祉情報の提供と啓発

広報誌「ウェルフェアおおわに」の発行、ホームページによる情報提供、大鰐町社会福祉大会の開催。

6 指定管理者制度・受託事業の効果的運営

(1) 大鰐町老人福祉センターの管理運営 (事業費 13,457千円)

温泉の管理や温泉を活かした事業として、「高齢者入浴福祉バス」各地区から無料送迎や生きがい活動としてレクリエーションを行う「元気だよ!全員集合」を実施します。

(2) 大鰐町中央児童館の管理運営 (事業費 13,622千円)

児童館や放課後児童クラブを運営し、子どもたちが仲間との色々な遊びや体験を通じて、心身の健やかな成長と社会性を育むことを目指します。また、母親クラブや赤ちゃん子育てサークルの支援をし、児童・乳幼児を持つ家族と地域とのつながりや見守り体制づくりを行います。

(3) 大鰐町シルバー人材センターの運営 (事業費 20,942千円)

高齢者が生きがいを感じながら長年培った知識を活かし、活力ある地域社会づくりに貢献します。安全な就業適正対策を行い、事故対策や講習会等を実施します。

7 その他の事業

共同募金運動への協力、福祉関係団体に関する援助・指導を行っております。

平成31年度 収支予算額

【収入の部】

(単位：千円)

科 目	予算額
会費収入	2,645
寄附金収入	160
経常経費補助金収入	24,762
受託金収入	32,566
貸付金事業収入	1,000
介護保険事業収入	2,073
受託事業収入	17,700
障害福祉サービス収入	213
運営費収入	47
共同募金配分金収入	1,038
受取利息配当金収入	15
その他の収入	1,033
施設整備等収入	0
その他活動収入	14,688
前年度繰越額	8,370
収入合計 ①	106,310

【支出の部】(事業別)

(単位：千円)

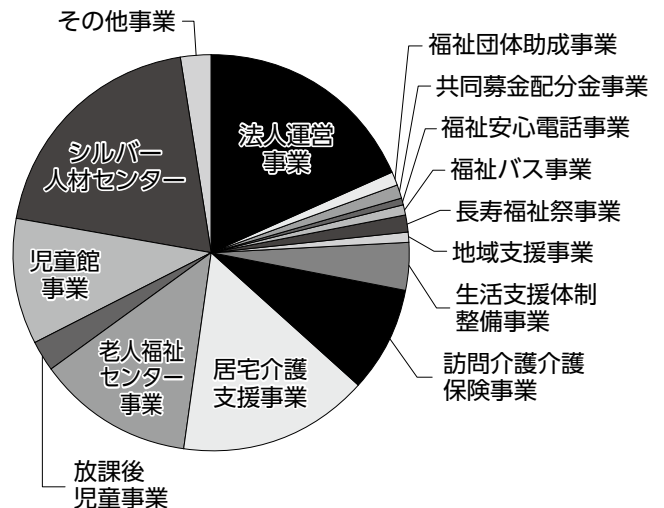
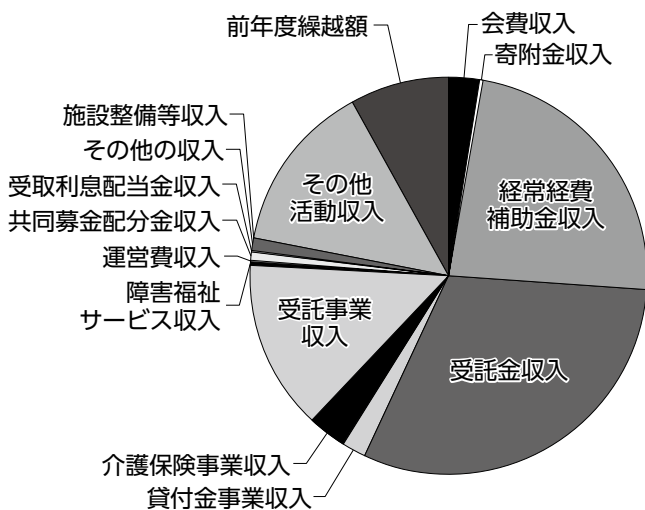
科 目	予算額
法人運営事業	19,629
福祉団体助成事業	1,262
共同募金配分金事業	1,038
福祉安心電話事業	754
福祉バス事業	671
長寿福祉祭事業	1,590
地域支援事業	750
生活支援体制整備事業	4,313
訪問介護介護保険事業	9,233
居宅介護支援事業	16,517
老人福祉センター事業	13,458
放課後児童事業	2,754
児童館事業	10,869
シルバー人材センター	20,942
その他事業	2,530
支出合計 ②	106,310

収入

106,310,000円

支出

106,310,000円



今年度も福祉懇談会「ほっとカフェ」始まりました!

今年度最初の「ほっとカフェ」を早瀬野地区にて開催しました。

ミニサロンでは、歌を歌いながら、お手玉遊びをしたり、体を動かしたりして楽しみました。

カフェタイムでは、コーヒーを飲みながら、地域のことについて話しました。「みんな80歳過ぎてても元気に畑やっつてらよ。」「冬になったらみんな旅行さ行けるはんで楽しみだ。」など、なごなこしく話されていました。

早瀬野地区の老人クラブは、2ヶ月に1度定期的に集まって、早瀬野多目的集会センターのお掃除を行っているそうです。地区のために協力しながら、仲間に会えるのが毎回楽しみだ、とのことでした。

社協は、こうした地域の方々と共に生きるためのきっかけづくりをお手伝いしております。どうぞご利用ください。



ほっとカフェ実施地区募集中!

- ✓ たまにはみんなで身体を動かして楽しみたい!
- ✓ 近所の友人と本格的なコーヒーを楽しみたい!
- ✓ 福祉に関する情報や他の地区の様子を知りたい!
- ✓ 自分たちの地区の活動を知ってほしい! など



レクリエーションを楽しんだり、おしゃべりしながらコーヒーを飲んだり、ご近所さんと楽しく集みましょう。

参加はもちろん【無料】です!

今年度よりほっとカフェは申請制となります。また、レクリエーション用具の貸し出しも可能です。興味のある地区は、お気軽に社協へご連絡ください!

もったいない食品、余っていませんか?

～フードバンクの食品を募集しています～

大鰐町社協では、『フードバンク』として一時的に生活にお困りの方へ食品提供の支援を行っています。町民のみなさまのご家庭で眠っているものや買い過ぎてしまったもの等、処分するにはもったいない食品がありましたらご寄付いただくと大変助かります。

ご協力いただける方は社協までご持参、またはご連絡をお願いいたします。

【募集する食品】

お米・缶詰・カップラーメン・レトルト食品・乾麺

※賞味期限が3カ月以上あるものとさせていただきます。



投稿コーナー「おらほの活動」

大鰐町老人クラブ連合会
会長 山田 司

本会は、大鰐町で活動している11単位老人クラブ（会員総数200名）の連合体として、研修会や行事などの独自の活動を行っています。その活動は高齢者の生きがいづくりと各クラブの発展を目的に、会員相互の親睦や団体間の連絡・調整を図っています。

平成31年4月9日(火)、大鰐町総合福祉センターで今年度の総会を開催し、役員は次のとおりになりました。

会長	山田 司(宿川原)
副会長	幸山 精一郎(高野新田)
	菊池 つる(下相生)
女性部副会長	山中 ケイ子(居 土)
	〔兼女性部会部会長〕

老人クラブは各地域の単位老人クラブが基本的な活動の場になります。各クラブ個々に事業計画があり、神社・墓地の清掃や道路沿いの花壇の整備、児童の登下校時

の見守りなどの地域貢献に力を注いでいます。また、お楽しみ行事として日帰り旅行や忘・新年会などを開催して会員の親睦を深めています。



駅前での交通安全啓発活動の様子

以上のような単位老人クラブの活動を踏まえた形で、ニュースポーツのペタンク大会や手踊り・歌謡などの芸能発表会、冬のトランプ大会などの連合会行事も楽しんでいきます。また、郡や県の老連の行事にも積極的に参加し、見聞を広めるように心掛けています。

一時期、老人クラブは会員が減り、団体自体が解散してしまったり、所もありました。しかし、平成31年度



ペタンク大会の様子

り、団体自体が解散してしまったり、所もありました。しかし、平成31年度

には新たに九十九森地区で「白寿会」（会長 原子資茂）が設立されました。本会の仲間が増え、大変喜ばしいことです。現在、老人クラブが無い地域で設立をお考えの方は、本会にご連絡ください。本会が設立のお手伝いをします。最後になりましたが、この記事をお読みにになり、老人クラブの主旨にご賛同いただける方は、ぜひ、ご入会をお願いたします。



トランプ大会の様子

大鰐町老連主催 芸能発表会

日時：令和元年9月6日(金) 9時30分
場所：地域交流センター鰐 come



詳しくは8月の回覧にて!!

【お問い合わせ先】
大鰐町老人クラブ連合会
〔大鰐町総合福祉センター内〕
電話 48-5656
担当 成田・山口

第34回

ふれあい広場

のご案内

地域住民みんなが集い、交流して「ふれあい」、誰もが理解と協力し合うことが出来る明るく住みよい福祉の町づくりを目的として開催します。

★日 時：令和元年8月21日(水)
10:00～12:30

★場 所：大鰐町総合福祉センター
3階 集会室

★内 容：オープニングステージ
「大鰐療育センター」

レクリエーション

お楽しみふれあいコーナー

・各施設物品販売 ・スカットボール体験 ・簡単工作 ・くじ引き など



※昼食の準備の都合がありますので、参加したい方は8月9日(金)までに大鰐町社会福祉協議会(☎47-5151)までお申し込みください。

大鰐町シルバー人材センター会員募集

豊富な知識・経験・技能を活かして一緒に働いてみませんか。就業や収入の保障はありませんが、各人の希望と能力に応じた働き方が出来ます。

☆下記のような作業があります。

- りんご・トマト畑などでの農作業
- 草取り・草刈り
- 各種清掃作業(屋内外清掃)
- 駐車場での車輛誘導・管理
- 冬期間の除雪

※当月の作業に応じて、翌月に報酬(配分金)が支給されます。

入会資格

- ①大鰐町に居住する原則60歳以上で、健康で働く意欲がある方。
- ②入会説明を受け、シルバー人材センターの趣旨に賛同いただける方。
- ③所定の入会申し込み書類を提出し、年会費を納入いただいた方。

入会に必要な物

年会費(2,000円)・顔写真1枚(4×3cm)
通帳(本人名義)・認印

大鰐町シルバー人材センター
住 所：大鰐町大字蔵館字川原田 37-6
[大鰐町総合福祉センター内]
電 話：49-1550(担当：石田)

善意の寄付

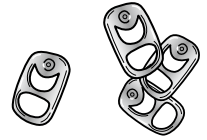
○福祉のために活用してもらいたい、と寄付金・寄付物品が寄せられました。有効に活用させていただきます。ありがとうございました。

- 童謡を歌う会様
- 匿名希望（大鰐町民4件）

プルタブ寄贈

○福祉用具の購入費に充てさせていただきます。ありがとうございました。

- 地域のみなさま



お知らせ

令和元年9月3日(火)に大鰐町総合福祉センターで「第15回大鰐町長寿福祉祭」を開催します。

この席上で金婚式を迎えるご夫婦を顕彰します。本年度は昭和44年に婚姻届を提出したご夫婦が対象となります。

対象となるご夫婦は令和元年8月2日(金)までに婚姻日が分かる戸籍謄本などを左記へご持参のうえ、お申し込みください。



■お申し込み
お問い合わせ

社会福祉法人
大鰐町社会福祉協議会
(総合福祉センター内)

☎ 47-5151

行事・会議予定

8月	
1日	心配ごと相談所
2日	児童館 スポーツ交流会と焼き肉会
6日	児童館 流しそうめん
8日	児童館 すいかわり
9日	児童館 いも掘り&花いっぱい作戦
20日	大鰐町戦没者追悼式
21日	第34回ふれあい広場
22日	児童館 館外活動
9月	
3日	第34回大鰐町長寿福祉祭
6日	大鰐町老人クラブ連合会 芸能発表会(鰐come)

12日	一般相談
14日	児童館 ふれあいクッキング
10月	
1日	赤い羽根共同募金運動 街頭募金
3日	一般相談
5日	お出かけ児童館
17日	ボランティアスクール

※上記の予定は都合により変更となる場合があります。



みんなで支え合う町づくりのために 社協会員加入で福祉への参加を

会員加入（会費納入）のお願い

本会の事業推進につきましては、日頃から町民のみなさまにご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

社会福祉協議会は民間の自主的団体である性格から、地域福祉事業を住民の参加と協力によって実施するために、会員制度を採用しています。町民のみなさまに会員となっただき、一体になって福祉の町づくりを実践していくことが目的です。

どうか本会の主旨をご理解のうえ、ご加入くださいますようお願い申し上げます。

7月下旬から各町内・地区の会長・区長・班長のみなさまを通じて各世帯にお伺いいたしますので、会員加入（会費納入）にご協力をよろしくようお願い申し上げます。

※会員加入は年間を通して事務局でも受け付けをしています。

会費の区分

一般会員 1,000円（個人・一世帯）

特別会員 2,000円以上（特に賛同協力する方）

賛助会員 3,000円以上（企業・施設・商店・団体等）

編集後記

とつくに梅雨の季節になっておりますが、今年の津軽地方はどうやら空つゆのような感じがします。農家ではひと雨欲しいところでしょう。

さて、「ウエルフェアおおわに」No.156をお届けします。今回は昨年度の事業報告や収支決算報告並びに今年度の事業計画や収支予算額を中心に、盛り沢山のニュースが掲載されています。また、例年お願いしている会員加入（会費納入）についても特設の配慮をお願い致します。

（調査広報部会）

投稿歓迎

「ウエルフェアおおわに」へのご要望や福祉に対するご意見・ご感想および各団体などで掲載してほしい記事などがありましたら、ご連絡ください。

■あて先

大鰐町大字蔵館字川原田37の6
大鰐町社会福祉協議会

☎ 47-5151

この広報紙は、皆様からの「社協会費」と「共同募金配分金（赤い羽根募金）」の一部により発行しています。